

ねいの里では、親子活動で小さな田んぼを作っていますが、昨年の秋にはイノシシが入り、稲が踏みつぶされて収穫ができなくなりました。同じ被害が県内各地で発生しています。

イノシシやサルなどの野生動物か

## 人と野生動物の境界線

ら作物を守るために効果のあるのが、田畑の周りを電線で囲って電気を流す方法で、電気柵と呼ばれています。電線に触れると、車のドアに触れた時に感じるような静電気のような強い痛みがありますが、生命に危険はありません。田畑に近づ

く動物たちに、電線に触ると痛い目にあうことを教え、作物を守るうという作戦です。

野生動物は富山の自然の大切な仲間なのですが、人に近づきすぎると困った問題も起こします。電気柵は、人と野生動物が共存するための大切な境界線なので

。（赤座久明）

イノシシ用の電気柵



サル用の電気柵

